

令和8年度神戸市当初予算に対する

要 望 書

令和7年11月

こうべ未来市会議員団

目 次

こうべ未来市会議員団（名簿）	1
令和8年度神戸市当初予算に対する要望	2
局別要望	
危機管理局	3
企画調整局	4
地域協働局	5
行財政局	6
文化スポーツ局	7
福祉局	8
健康局	9
こども家庭局	10
環境局	11
経済観光局	12
建設局	14
都市局	15
建築住宅局	16
港湾局	17
消防局	18
水道局	19
交通局	20
教育委員会	21

こうべ未来市会議員団（名簿）

川 内 清 尚（垂水区選出）

相談役
市会副議長
福祉環境委員会委員

よこはた 和 幸（中央区選出）

団長
総務財政委員会委員
外郭団体に関する特別委員会委員

伊 藤 めぐみ（北区選出）

幹事長
経済港湾委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会委員

や の こうじ（東灘区選出）

政務調査会長
教育こども委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会理事

諫 山 大 介（灘区選出）

副幹事長
都市交通委員会委員長
大都市行財政制度に関する特別委員会理事

か じ 幸 夫（西区選出）

副幹事長
建設防災委員会副委員長
外郭団体に関する特別委員会理事

木 戸 さだかず（須磨区選出）

副政務調査会長
都市交通委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会委員

令和8年度 神戸市当初予算に対する要望

今、神戸市は三宮を中心に都市の高質化を目指し、積極的な再開発・リノベーションに打って出ています。全国的な人口減少・高齢化が進む中、神戸も例外なく、新しい社会モデルとなる神戸のまちをつくっていくためにも、これらの投資は評価するところであり、今後も積極的な投資を求めます。

特に、私たち議員団は、こどもや女性をはじめ多様な立場の人がそれぞれに活躍できる「人にやさしい」政策、そして住んで良かったと思える「まちづくり」政策を柱に掲げています。

久元市政として4期目の円熟期を迎えた今、市民のために私たちの思いを受け止め、人への投資・まちへの投資にさらに注力した予算編成となるよう求め、本要望書を提出します。

重 点 要 望

1. すべての市民が安心して暮らせるやさしいまち神戸

様々な立場を越えて互いに認め合えるまちをつくるように取り組まれたい。特に、社会的弱者といわれるこども、高齢者、障がい者をはじめとする人たちに心を寄せ、積極的にアウトリーチし施策を進められたい。

2. 未来を担うこどもたちを誰ひとり取り残さない神戸

教育、保育においては、こどもたちはもちろんのこと、保護者や地域をはじめとする様々な関係者と連携し一層の充実を図られたい。

来年は、いよいよ全国的に先駆的な取り組みである「KOBE◆KATSU」が始まろうとしている。保護者が安心・信頼できる取り組みとなるよう努められたい。

3. 住み続けたくなる魅力ある神戸

都市の核としての交通網の維持・充実に加え、市外からも住みたくなるまちになるよう引き続き取り組まれたい。特に、若者の流出が多いといわれる中、若者に選ばれる視点で地元産業の活性化、新たな産業振興など働く場所・住む場所として選ばれるよう取り組まれたい。

4. 豊かな経済、選ばれる観光など活力あふれるまち神戸

にぎわい創造、魅力発信への支援を継続し、市内事業者に対し、それぞれの特性に合わせた多様な施策を展開されたい。神戸空港は国際チャーター便の運航が開始され、2030年には定期運航となる予定である。この機を逃さず、滞在型観光需要の喚起に引き続き取り組まれたい。

◆危機管理局

1. 災害への備え

- (1) 市街地の休日における発災時の一時滞在施設を増やされたい。
- (2) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の神戸市への誘致を引き続き国に強く要望されたい。（企画調整局にも要望）
- (3) 災害弱者の視点を取り入れた避難所運営訓練に取り組まれたい。
- (4) 女性の視点を入れた災害対応が出来るよう、防災福祉コミュニティの女性比率の向上に取り組まれたい。
- (5) 防災士資格取得者のフォローアップ研修や情報交換など連携強化に取り組まれたい。

2. 防犯体制

- (1) 神戸市カメラについて、犯罪抑止の観点で設置個所のわかりやすい表示に努められたい。

3. 防災関連資料展示

- (1) 4号館1階の防災展示室は、目的を明確化したリニューアルをされたい。
- (2) 「人・まち・長田震災資料室」の貴重な震災資料の保存と、展示による活用に取り組まれたい。

◆企画調整局

1. 都市戦略の構築

- (1) 神戸市政調査会のあり方を検討されたい。

2. 医療産業都市

- (1) バイオメディカルクラスターの成果を活かして、地元に根付いた産業化を図られたい。
- (2) 神戸医療産業都市推進機構の研究基盤の強化を図られ、医療技術の実用化をされたい。

3. その他

- (1) 自然史博物館などのような、親子で遊びながら学べるリピート率の高い施設の誘致を図り、新たな神戸のランドマークとなるよう努力されたい。
- (2) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の神戸市への誘致を引き続き国に強く要望されたい。（危機管理室にも要望）

◆地域協働局

1. 地域コミュニティ施策の推進

- (1) 地域活動の新たな担い手の発掘に努められたい。
- (2) 地域活動における ICT 活用に必要な財源を確保されたい。

2. 男女共同参画

- (1) 神戸市男女共同参画計画に定める数値目標の早期達成に努められたい。
- (2) 幹部職員に占める女性職員の比率を高められたい。
- (3) 市内企業における女性雇用促進に向け、働きやすい職場づくりと起業支援など、多様な働き方の促進策を進められたい。
- (4) 北神地域に保育機能を備えたコワーキングスペースを設置されたい。

3. その他

- (1) 戸籍等の不正取得を防止する事前登録型本人通知制度の導入を図られたい。

◆行財政局

1. 市有財産の活用

(1) 未利用市有地等の市有財産の活用方針を早期に策定されたい。

2. その他

(1) 公共工事などにおいては、地元企業の発注をさらに推進されたい。

(2) 更年期休暇の新設をされたい。

◆文化スポーツ局

1. 芸術文化振興

- (1) 「KOBEまちなかパフォーマンス」の活動場所を市内全体に拡充されたい。
- (2) 「KOBE国際音楽祭2025」の結果を検証し、新たな人材発掘や、チャレンジする機会を創出する等、音楽を活かしたまちづくりを継続されたい。
- (3) 神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団などの広報を工夫され、市内外へのさらなるPRに努められたい。
- (4) ストリートピアノを活用したイベントを開催し、市民が音楽に親しむ機会を増やされたい。
- (5) さんちかアドウィンドウに替わる、展示スペースを再考されたい。

2. スポーツ振興

- (1) ポートアイランドスポーツセンターについて、原則、各競技団体の希望通りの仕様とし、早期の再整備に着工されたい。
- (2) 老朽化した東灘体育館について、早期建替えをされたい。
- (3) 北神地域並びに谷上地区に水泳や健康を維持するトレーニングが出来るスポーツ施設の整備を検討されたい。

3. 図書館サービスの向上

- (1) 谷上駅に予約図書自動受取機を設置されたい。

4. 文化財保護と活用

- (1) 北野地区の日本遺産への登録に向けて後押しをされたい。
- (2) 指定文化財は、計画的な改修や保護をするとともに、さらなる利活用のシステムを構築し、インバウンド誘客につなげられたい。

◆福祉局

1. 市民の安心づくり

- (1) 民間事業者を積極的に開拓し、こども・若者ケアラーの支援を強化されたい。
- (2) 神戸市ライフパートナー制度の市民へのさらなる啓発とともに、多様性を尊重する施策を推進されたい。
- (3) 市内のエレベーター未設置駅について、早期の設置に向け各事業者に働きかけを強化されたい。
- (4) 更生センターを活用した若者支援は、当事者の実態に応じた伴走型支援となるよう取り組まれたい。
- (5) 若年女性の生活困窮者支援の実態把握と、対策を講じられたい。
- (6) 敬老・福祉バスが唯一導入されていない民間バスへ早期適用を実現されたい。

2. 高齢者支援の促進

- (1) 介護する側の負担軽減と各種待遇を改善し、介護人材の確保を強化されたい。
- (2) つどいの場の内容の充実と、参加を希望する方の移動支援もあわせて確保されたい。

3. 障がい者支援の推進

- (1) 障がい福祉サービスにおける「相談支援専門員」の増員と報酬単価の引き上げに取り組まれたい。
- (2) 医療的ケア児者を受け入れるショートステイ施設の確保に取り組まれたい。
- (3) 市有地を活用した市東部への障がい者向けグループホームの整備を促進し、親なき後の対策を推進されたい。
- (4) 視覚障がい者に対応した信号機を増設されたい。

◆健康局

1. 市民の健康づくり

- (1) 小学校でのフッ化物洗口の全校展開においては、学校現場に負担とならないよう慎重に進められたい。（教育委員会にも要望）
- (2) 新型コロナワクチンや帯状疱疹ワクチン接種の助成について、拡充されたい。
- (3) 「こうべ食フレ！」サイトの周知と啓発を通して、市民の健康づくりのサポートにつなげられたい。

2. 医療体制の整備・充実

- (1) 市民の生命と健康を守る最後の砦ともいえる市民病院の経営について、市としても必要な支援を行われたい。また、医師の働き方改革についても着実に取り組みを進められたい。
- (2) 救急医療体制の維持に向け、財政支援の拡充を、引き続き国・県への要望を強化されたい。
- (3) 難病患者対策について、国の認定を受けていない疾病を含めて、引き続き国・県への医療費助成の自己負担割合の引き下げを要請されたい。

3. がん対策

- (1) がん検診体制を充実させ、検診率のさらなる向上に努められたい。

4. 精神障害者施策

- (1) 精神障害者の地域移行・地域定着に向けた取り組みや自殺対策、依存症対策にかかる取り組みを強化されたい。

5. その他

- (1) ペットとの同行避難について、安心して避難所生活ができる仕組み作りにつなげられたい。

◆こども家庭局

1. こども総合施策の推進

- (1) こどもの目線に立った施策検討を、引き続き全庁あげて取り組まれたい。
- (2) まちなか自習室は、利用者の中高生の声をよく聴いて、今後の展開に活かされたい。

2. 子育て支援

- (1) 質の高い産後ケア事業の継続提供のため、利用者や事業者の声を聞きながら、委託料やキャンセル料等の拡充を図られたい。
- (2) 望まない妊娠の相談体制及び出産までの支援体制を、引き続き関係機関と連携しながら充実に努められたい。
- (3) こべっこ発達支援チームを各区に展開し、待機期間のさらなる短縮を図られたい。
- (4) 若年世代の定着と出生率を高めるため、育児中の保護者支援のさらなる充実を検討されたい。
- (5) 高校生等通学定期券補助について、市外高校への通学者にも全額補助されたい。

3. 学童保育

- (1) 過密化対策のため、様々な手法でこどもたちが安心安全に過ごせる環境づくりに引き続き努められたい。
- (2) 長期休業中における昼食提供体制の全市展開をさらに進められたい。
- (3) 学童保育支援員のさらなる人材確保と、経験豊かな人材が長く勤められる給与水準となるよう取り組まれたい。

4. 児童虐待

- (1) こども家庭センターの里親養育支援体制の強化等、こどもの最善の利益実現に努められたい。
- (2) 虐待の未然予防と再発防止を図るとともに、こどもが家庭で適切に養育されるように引き続き取り組まれたい。

5. 若葉学園

- (1) 分教室の充実した教育環境の確保と教員の負担軽減のために、教育委員会と問題意識を常に共有し、教育体制の充実に努められたい。（教育委員会にも要望）

◆環境局

1. 地球に優しい自然エネルギーの利活用推進

- (1) 水素スマートシティ構想にかかる、水素エネルギー供給の事業化と、企業と連携した水素の社会実装に着実に取り組まれたい。

2. ごみの減量・資源化推進

- (1) 余剰食品や未利用食品の回収ステーションを増設し、食品を有効活用するフードドライブ事業の取り組みをさらに推進されたい。
- (2) 神戸市発の「てまえどり」の協力店舗数の拡大と、こどもたちへの啓発イベント等の開催機会を拡充されたい。
- (3) クリーンステーションのカラス対策の拡充と、ごみ出しの多言語案内を必要な箇所から整備されたい。
- (4) さらなるプラスチック資源の循環を目指し、容器包装プラスチックとそれ以外の製品プラスチックの一括回収及びリサイクルの実施に向けた取り組みを着実に進められたい。

3. まちの美化推進

- (1) 三宮駅周辺をはじめ、各区主要駅前へ喫煙所を設置し、分煙環境づくりに努められたい。

4. その他

- (1) 外来生物展示センターの展示内容の充実と、親子で学べる機会を拡充されたい。
- (2) クマ等の獣害対策について、関係機関と連携し対策に取り組まれたい。

◆経済観光局

1. 國際交流の推進

- (1) 市内の由緒ある文化財について、迎賓館として利活用されたい。
- (2) 各国総領事館や名誉領事館と積極的に交流されたい。

2. 観光コンベンションの推進

- (1) 神戸ルミナリエの開催にあたり、近隣の飲食店に経済効果が波及する取り組みを、来場者へ周知されたい。
- (2) 摩耶山の再整備について、六甲山と摩耶山でゾーニングを守りながら、現在定着している市民活動と観光の両立を図られたい。また、アクセスの検討についても、観光との両立を前提に、現状活動している市民の足を守ることも念頭におかれたい。（都市局にも要望）
- (3) 国内外からの誘客に向けて「常設の神戸夜市」を開催できるよう計画されたい。
- (4) 滞在型観光需要に応えるため、芸術文化を楽しめる神戸の夜のエンターテインメントを拡充されたい。
- (5) MICE需要を神戸に呼び込むため、新たな国際展示場、会議場の整備計画を策定されたい。
- (6) クルーズ乗船客向けの神戸観光ルートにつながる企画の拡充を、港湾局とともに取り組まれたい。（港湾局にも要望）
- (7) 新たな産業団地の造成に伴う創貨と需要拡大に取り組み、神戸港の取扱い貨物量の増加を図られたい。（港湾局にも要望）
- (8) 神戸港やメリケンパーク、ウォーターフロントエリア周辺と連動させた、ナイトタイムエコノミーに資する夜型観光の整備を経済観光局とともに取り組まれたい。（港湾局にも要望）
- (9) 東川崎町の旧港湾施設跡地の活用について、地元に資するように努力されたい。（港湾局にも要望）
- (10) 須磨海岸においては、魅力ある海の家の誘致を進め、新たな関係人口の増加に取り組まれたい。（港湾局にも要望）

3. 農業の振興

- (1) 農業振興においては、農地取得下限面積の撤廃をはじめ、担い手確保の取り組みを積極的に進められたい。
- (2) 老朽化したため池や農水路の改修等にさらなる助成と広報周知に努められたい。
- (3) 市内農産物のさらなる地産地消を進め、北区本区エリアに農産物や地場産品販

売所を設けられたい。

4. 市内経済の活性化

- (1) 都心三宮を中心としてオフィス床の増床と、企業誘致を積極的に進められたい。
- (2) 若者の市内企業就職促進のために、家賃補助制度や奨学金返還支援制度をさらに拡充し、Uターン向けの支援策の拡充もされたい。

◆建設局

1. 道路、その他整備と自転車活用

- (1) 神戸三田線（有馬口～五社）を早期に事業着手されたい。
- (2) 新北建設事務所の整備にあたり、北区山田町下谷上「小橋」交差点の道路を拡幅し、安全に右折できるよう対策されたい。
- (3) 中央区乙仲通りの歩道を早急に整備されたい。
- (4) 阪急六甲駅踏切北側の交通安全対策について、車への視認性向上の観点で、カラー横断歩道の導入について検討されたい。
- (5) 自転車、原付バイク、自動二輪車など、駐輪場整備を促進されたい。
- (6) 国道2号線付近で渋滞が頻発している新神戸トンネルの南伸計画を策定されたい。
- (7) 神出山田自転車道の谷上までの延伸計画と、安全に通行できる自転車道整備を進められたい。
- (8) つくはら湖展望台にロードバイク用の駐輪スタンドやカメラスタンドを設置するなど衝原湖アクティビティと連動した環境整備をされたい。

2. 街路樹、公園整備と管理

- (1) 大倉山公園などの大型公園に、憩い・集えるような集客施策を民間と協力して積極的に誘致されたい。
- (2) 公園不足が指摘されている摩耶小学校区においては、継続して公園用地の確保に取り組まれたい。
- (3) 建設事務所が管理するトイレについて、トイレットペーパーの設置を拡充されたい。
- (4) 「神戸登山プロジェクト」の一環で整備した「MOUNTAIN BIKE FOREST KOBE」について、さらなる広報周知に努めるとともにコースの拡充に着手されたい。

◆都市局

1. 都心再整備

- (1) ポートループの路線延伸に伴い、車両増強のための購入費補助について検討されたい。
- (2) LRT の導入に向けた検討状況について精査のうえ広く PR し、さらなる機運醸成を図られたい。
- (3) 三宮クロススクエアの魅力と進捗状況を、市民に効果的に発信されたい。
- (4) 都心三宮の景観について、一定の規制へ誘導支援するなど、高質な景観形成に努められたい。

2. 交通網の整備

- (1) 神戸空港の国際化にも対応した、都心南北軸のアクセスを強化されたい。
- (2) ひよどり台地域から、北区役所をはじめとした鈴蘭台方面への地域コミュニティ交通の運行に向けて、アプローチ型支援を検討されたい。

3. 神戸のまちの再生

- (1) 谷上駅周辺の活性化のため、土地の高度利用の計画を早期に策定されたい。
- (2) 市営地下鉄北神線の利用促進と市内経済活性化の観点から、北区へのテーマパークを誘致する等、民間事業者に働きかけられたい。
- (3) 摩耶山の再整備について、六甲山と摩耶山でゾーニングを守りながら、現在定着している市民活動と観光の両立を図られたい。また、アクセスの検討についても、観光との両立を前提に、現状活動している市民の足を守ることも念頭におかれたい。(経済観光局にも要望)
- (4) 王子公園再整備について、住民や動物へ極力の影響が出ない工事や整備の配慮をされたい。
- (5) 阪急百貨店北側にあるポートループ等のバス停について、バス待ち乗客用に日除け対策及びエリアの美装化に努められたい。
- (6) 神戸電鉄山の街駅周辺の再整備にスピード感を持って取り組まれたい。

◆建築住宅局

1. 空家空地対策

- (1) 適切な管理ができていない空き家・空き地の所有者に対して、適切管理依頼書を発送した後の対策強化に努められたい。

2. 住宅施策

- (1) 住宅の断熱化を促進し、省エネ対策を進められたい。

◆港湾局

1. 神戸空港

- (1) 将来的な視点で、神戸空港の利活用をさらに推進するため滑走路の延伸を検討されたい。
- (2) 航空需要に基づいた空港島の積極的な活用に向けた将来計画を策定されたい。

2. 神戸港

- (1) クルーズ乗船客向けの神戸観光ルートにつながる企画の拡充を、経済観光局と共に取り組まれたい。 (経済観光局にも要望)
- (2) 新たな産業団地の造成に伴う創貨と需要拡大に取り組み、神戸港の取扱い貨物量の増加を図られたい。 (経済観光局にも要望)

3. ウォーターフロントエリア再開発

- (1) ウォーターフロントエリア内の回遊性向上に次世代モビリティを導入されたい。
- (2) 京橋インターチェンジ周辺の交通標識の改善をするなど、歩行者の安全な歩行ルートを確保されたい。

4. その他

- (1) 神戸港やメリケンパーク、ウォーターフロントエリア周辺と連動させた、ナイトタイムエコノミーに資する夜型観光の整備を経済観光局とともに取り組まれたい。 (経済観光局にも要望)
- (2) 東川崎町の旧港湾施設跡地の活用について、地元に資するように努力されたい。 (経済観光局にも要望)
- (3) 須磨海岸においては、魅力ある海の家の誘致を進め、新たな関係人口の増加に取り組まれたい。 (経済観光局にも要望)
- (4) 「須磨ユニバーサルビーチベース」においては、障害者の利用者数がさらに伸びることを鑑み、その規模を拡大されたい。

◆消防局

1. 消防・救急救命

- (1) より高度な消防、救急に対応できるよう、機能が向上した防災資器材を積極的に導入し、消防吏員の資質向上に取り組まれたい。
- (2) 女性消防吏員を積極的に採用するとともに働く環境整備に取り組まれたい。
- (3) 消防吏員の通勤に際し、交通用具利用について個々の事情を考慮し柔軟に対応されたい。

2. 地域防災

- (1) 消防団員の充足に向けて、さらなる対策を講じられたい。

◆水道局

1. 安全な水の提供

(1) 簡易水道組合の早期統合に向け取り組まれたい。

2. 人材確保・育成

(1) 水道技術職員の新規採用について、神戸市の優れた技術が継承され維持出来るよう、採用人数の目標達成に努められたい。また、女性職員を積極的に採用されたい。

(2) 水道技術職員のキャリア育成の観点で、市長部局との人事交流や管理職登用に努められたい。

◆交通局

1. 乗客増対策、収入増対策、利便性サービス向上
 - (1) 地下鉄海岸線及び西神山手線、北神線の利用促進に向けて、沿線地域や施設と連携したさらなる活性化に取り組まれたい。
 - (2) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう、近隣の交通事業者とも調整しながら改善されたい。
2. その他
 - (1) 民間バスとの無料乗り継ぎについて、対象となるバス事業者の拡充に努められたい。
 - (2) 市バス運転士や整備士の人員不足の解消と技術継承のため、新たな人員確保、育成に向けて、非資格者の採用・養成を検討されたい。
 - (3) モバイル定期券の導入を引き続き検討されたい。

◆教育委員会

1. ゆたかな学びの推進

- (1) こどもたちのゆたかな学びを推進するため、教科担任制やチーム担任制の充実に努め、各小学校へ市独自の教員配置を図られたい。
- (2) 第4期神戸市教育振興基本計画を推進するため、教職員の研修の充実や働き方改革の推進などに引き続き取り組まれたい。
- (3) 児童生徒用の学習用タブレットなどについて、故障時に迅速な対応ができるよう代替機の配備を拡充されたい。
- (4) こどもたちが学習活動などにより専念できるよう、校内清掃やプール清掃などの外部委託を検討されたい。
- (5) 「KOBE◆KATSU」について、こどもたちのニーズに合った活動となるよう、活動の支援、大会運営の補助など、引き続き条件整備に努められたい。
- (6) 学校の水泳指導について、酷暑への対応、民間施設の活用など、これから時代にあった活動となるよう検討されたい。
- (7) 体育館の空調設備について、「KOBE◆KATSU」が始まる中学校を優先し、面積に応じて強化されたい。
- (8) 児童生徒用トイレについて、洋式化に加え、暖房便座やウォシュレットの導入などに引き続き努められたい。
- (9) フリースクールなどに通う児童生徒への支援について、県に対象化を求めるとともに、神戸市独自の補助制度を早急に設けられたい。
- (10) 日本語指導教員や支援員、翻訳ツールなどの拡充を図り、さらなる外国人児童生徒への支援に努められたい。
- (11) 起立性調節障害の生徒の実態把握に努め、授業の補習などの代替措置を検討し、生徒の学びの保障をされたい。

2. 不登校支援

- (1) くすのき教室分室について、今後も在籍校と連携を図りながら、中学生とともに、小学生もより利用しやすい環境整備や支援体制の充実に努められたい。
- (2) 児童生徒の社会的自立に向けた支援がより充実するよう、校内サポートルームの人員配置時間を拡充されたい。
- (3) 不登校児童・生徒への支援のため、オンライン授業などのICTを活用した学習機会を拡充されたい。また、児童生徒や保護者への周知に努められたい。

3. 教職員の職場環境

- (1) こどもたちが学ぶ機会を保障するため、年度途中の教員不足に備えた教員配置計画と、臨時の任用教員などの確保に引き続き努められたい。

- (2) 産業保健体制の強化を進め、教員のメンタルヘルスケア対策を拡充されたい。
- (3) スクールサポートスタッフの配置時間について、教員が子どもに関わる業務により専念できるよう、各校の実態に応じて拡充されたい。
- (4) 教員用端末について、授業に関わる教員への一人一台の配備を実現されたい。
- (5) 小学校でのフッ化物洗口の全校展開においては、学校現場に負担とならないよう慎重に進められたい。（健康局にも要望）
- (6) 若葉学園について、子ども家庭局と問題意識を常に共有し、学校施設の環境整備や教育体制の充実に努められたい。（子ども家庭局にも要望）
- (7) 職員更衣室の空調設備を全校に設置されたい。
- (8) 各教室間をつなぐ通信機器を、各校の実態に応じて拡充されたい。
- (9) 学校の健全な運営を維持するため、保護者や地域住民からの不当要求対策を講じられたい。

4. 特別支援学校の環境整備

- (1) 学校看護師について、処遇改善などの対策を講じ、子どもたちの安全を守るために必要な人材を確保されたい。
- (2) 教室不足などの過密化に対応し、子どもたちが落ち着いて過ごせる施設設備の改善に努められたい。